



園長だより

(74号)

園長 大串 すみゑ

【「脚下^{きやつかしょうこ}照顧！」 新しく迎える年に繋げましょう！】



今年も残り少なくなりました。皆さんにとって、平成28年はどんな年だったでしょうか？園児は、4月の入園または、進級してからの成長は著しいものが有ります。身長・体重はもちろ

のこと、心の成長も大きく育っています。友達に対しての思いやりや、優しい心

・我が儘を我慢する気持ちや礼儀作法などが育ち、身に付いてきています。それぞれの学年で、次年度への進級・進学に向けて教育内容を進めています。特に年長さんは、小学校進学にあたり、様々な心構えや準備を行っています。

1月になったら、栗島小学校又は加平小学校へ行き、小学生との交流や給食体験をさせて頂く事になっています。年中さんは、今の年長さんの姿を見て、

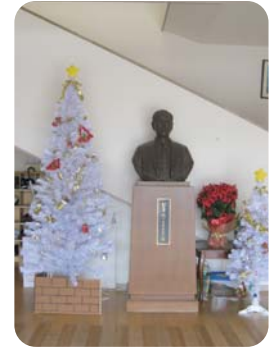
「自分たちも、あんな立派な年長さんになりたい」と憧れの気持ちをもって

日々励んでいます。年少さんは、自分の事だけしか考えられなかったのに、

今では仲間意識が芽生えて、困っている友達に親切にしたり、おもちゃの貸し借りが出来る様になったりしています。

「脚下照顧」

これは禅の言葉ですが、「自分自身(脚下)を良く振り返って反省(照顧)しなさい。他人の履物の乱れを直しなさい。まずは自分自身を見つめ直す事を心がけよう。」という意味だそう
です。残り少ない28年の日数ですが、きちんと今年1年を振り返り、新しい年に繋げましょう。迎える平成29年が素晴らしく輝ける年になりますように！



【先生の報告書より】(年長組)

年中組 外遊び

・体操でドッジボールの練習をしました。以前より逃げるのが上手になりましたが、内野から外野までボールが届く子がいないので、当てる事が出来ません。ドラゴン先生から「まず、狙うのではなく、内野から外野にパスをするイメージで投げた方が良い。」とアドバイスを頂いたので、引き続き投げる練習を外遊びの前に行っていきたいです。

・ドラゴン先生のアドバイスの様に、内野から外野へ投げるという事を意識して頑張っていました。投げ方や、ボールの取りに行き方などにも、成長が感じられました。ドラゴン先生にも褒められてとても喜んでいました。少しの成長でも沢山褒めて、やる気に繋げてあげたいと思います。

年少組学習発表会

・今日は年中組さんも仲間に入り、一緒にドッジボールをしました。優しく声をかけてあげたり手を引いて逃げるのを手伝っていたりと、年長らしい姿を見ることが出来て、私も嬉しくなりました。

・今日は、久しぶりに字の練習をしました。お家でも練習をして下さっている家庭が多く、字体がしっかりになってきました。まだ読み書きが難しい子があるので、読むところから始めていきたいと思っています。



そばの花

お知らせ

ほし組に竹澤菜里先生と
慎島香奈先生が新しく着任しました。
宜しくお願い致します。

